

# 学校だより みんなの森合小

～自分でチャレンジ みんなとチャレンジ 最後まで～

NO. 13

令和3年9月28日

発行者

森合小学校長 渡邊かほる

## みんなで創る「どの子にとっても安心な森合小」

～自分がされて嫌なことは 人にしない 言わない～

4月から、子どもたちと「自分がされて嫌なことは 人にしない(言わない)」という約束をしています。この約束について、考えながら生活することで「どの子にとっても安心な森合小」を、みんなで創っていく意識が大切です。国立教育政策研究所生徒指導・進路指導センター「いじめ追跡調査2016-2018」によると「小中学生への6年間のいじめ追跡調査」で「仲間はずれ、無視、陰口」を「された経験がある9割」「した経験がある9割」という結果がでています。これでは「どの子にとっても安心」が確保されません。特に、心の傷は見えにくく、治りづらいと言われていました。「自分がされて嫌なことは 人にしない(言わない)」を伝え続けていきます。

### 小中学生への6年間のいじめの追跡調査

「仲間はずれ、無視、陰口」

された経験がある・・・9割

した経験がある・・・9割

国立教育政策研究所生徒指導・進路指導センター  
いじめ追跡調査2016-2018より

### ～子どもに関わるすべての大人が、子どもの心の声に耳を傾ける～

子どもたちが、SOSを出しやすい環境を整えるのが、子どもに関わるすべての大人である「保護者・教職員・地域の方々」です。話しやすい雰囲気、常に相談しやすい言葉かけをしていきます。一番気を付けなければいけないのが、「忙しそう」という空気です。時間と心に、ゆとりのある大人でありたいです。なお、森合小には、スクールカウンセラーが派遣されています。スクールカウンセラーの目黒先生は、校内を巡視し、子どもたちに話しかけたり、話を聞いたりしています。保護者の皆さんも、ぜひ、気軽にご相談ください。

### 【大切な約束】

自分がされていやなことは  
人にしない、  
言わない

## 【お願い】引き続き感染予防の徹底に努めます！（まん延防止措置等解除後も）

全国そして福島県、福島市の新型コロナウイルス感染者数が減少してきました。特に、福島市は、ここ数日間0人となっていますが、昨年度と違うのは、変異株により「子どもが感染しやすい」ことです。今年度は、数多くの児童施設でクラスターが発生しています。まだまだ、安心はできません。学校では引き続き、朝の検温、石鹸での手洗い、消毒、換気などの「感染予防の徹底・習慣化」に努めていきます。



【教室入口で検温表提出と消毒】

## 【お知らせ】10月より新しい日課表で生活します！（6校時下校時刻少し早まる）

前回の学校だよりで、お知らせしておりました「新しい日課表」について、10月から実施いたします。子どもたちの生活や学習の様子を考慮し、教職員で熟議いたしました。新学習指導要領が実施され、授業時間が増えたことにより、特に、高学年で6校時が多くなり、それに伴い下校時刻も午後4時と遅くなっていました。そこで、「6校時下校が午後4時」「モジュール」などによる子どもへの負担減少と教職員の放課後の時間の確保のために、今年度でできる範囲で、工夫いたしました。ご理解とご協力をお願いいたします。

※ 新しい日課表は、裏面をご覧ください。